

# 生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)



雪晴天地春

書神会成家  
高齢者生きがい創造学園 講師

川本 久美子

「雪晴れて天地春なり」の言葉の様に、太平無事の春を迎えて新春の御慶びを申し上げます。

新居浜市の山懐に抱かれた「高齢者生きがい創造学園」は、春は満開の桜、秋は一面の紅葉と一年中素晴らしい環境に恵まれています。教室の戸を開けると、元気な声と明るい顔で一杯です。

仲間との大切な交流の中で目標を決め、新しい事に挑戦し作品作りをします。出来上がった時には皆で喜び合い、ロビー展、学園祭への参加と、あつと言う間に一年が過ぎて行きます。

いろいろな違った人生を歩いて来られた方々の知恵を拝借しながら前へ前へと過ぎ、気が付くと書道サークルも十年の月日が経ちました。「継続は力なり」で師範になられた方、教室での時間を楽しまれる方、仲間とのふれあいを楽しまれる方と生き方はいろいろですが、一ヶ月に二度の教室は賑やかな声で溢れています。

緑豊かな自然の中で「生きがい」の教室が長く続けられる事を願っています。



13	10	9	8	7	6	5	日
火	土	金	木	水	火	月	曜
みどり(茶道)	あすなる(俳句) エリーゼ(ピアノ)	趣味の料理 社交ダンス教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	別子GG(ゴルフ) サンシャイン(写真) 街道を行く はつらつA(体操)	ブルスカイ(ハーモニカ) 書心(書道) つつじ(俳句) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	モーツアルト(ピアノ) 書硯(書道) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	墨友(書道) 山茶花(俳句) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	午前
絵手紙すみれ会 亀池B(陶芸)	桃山A(卓球)	桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) はつらつB(体操)	ひろせ(コーラス) はつらつD(体操)	桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	亀池A(陶芸) 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸) 書遊(書道)	第三回代表者会兼 第一回学園祭実行委員会 桃山B(卓球) はつらつC(体操) 百描会(美術)	午後
	午後桃山会						



### 成熟の美 年寄り家の宝

高齢者生きがい創造学園  
代表者会図書委員長

伊藤 晴敏

文化大革命時、毛沢東は民衆に向かい「人間は本を読めばバカになる。読んで余計なことを考えるな。考える先に行動せよ」と古い論文を持ち出し説いた。中国には永い読書文化が根付いている。民衆を操る上で識字能力は邪魔だった。大衆の愚民化を図ろうとしたのだ。

人間に「読書」遺伝子は元々備わっていないらしい。文字を読む、本を読む為の脳回路を育てる必要がある。それには親や教師の力が不可欠と言う。

私達の育った時代は極端に物不足だった。絵本や物語りに飢えて過ごした。皮肉にも物の溢れる時代、若者達は本を読まないという。

社会が複雑化し、子供ばかりか親も教師も忙しさを増している。人心が荒れてか陰惨な事件が跡を絶たない。貧しかった時代からは考えられない事象だ。

生き物には寿命がある。先の無い私達だ。五〇年先を憂えても始まらないと言うかも知れない。然し人間というものの、魂の根幹が満たされないと、生きるよすがを見出せない。

地方で絵本美術館を開く川端強氏は「早く寝なさい」「勉強しなさい」という表面的な言葉ではなく、見えない何か大切なことを語る言葉を親子で共有することが大切と説く。

「大人が絵本に涙する時」の著者柳田邦男氏は、絵本は人生に三度読めと推奨する。一度目は母親や祖母の膝に抱かれて読んで貰う。二度目は愛し子を膝に読んで聞かせる。三度目は人生の後半に差し掛かった時、自分の為に読む。今迄気付かなかった深い意味が見える。渴いた心を潤し、傷んだ心も癒して呉れる。ページを繰れば、何時でも著者と友達になれる。古い記憶を呼び覚まして呉れるだけでなく、世界中を自由に旅することも可能だ。

体力に自信の失せた今も、母や祖母に聞かされた「お話」に褪色はない。小さな文字を拾うにも苦勞する時、絵本なら大丈夫だ。書店で美しい絵本に出会うのは楽しい。幼子を膝にする自分の姿が思い浮かぶ。だが私に孫は居ない。

日	曜	午前	午後
13	火	絵手紙たんぽぽ会 短歌みらい 別子GG (ゴルフ) ワルツ (ダンス)	ハーモニカ教室 桃山B (卓球) 亀池A (陶芸)
14	水	書道教室 ブルスカイ (ハーモニカ) アンダンテ / ピアノ 広瀬GG (ゴルフ) 桃山C (卓球)	桃山B (卓球) 亀池A (陶芸)
15	木	写真教室 桃山D (卓球) 別子GG (ゴルフ) 遊歩2007 ウォークひうち ウォーク2005 はつらつA (体操)	亀池B (陶芸) はつらつD (体操)
16	金	ハッピー (ダンス) 広瀬GG (ゴルフ) 桃山C (卓球) きさらぎ (生花)	桃山A (卓球) 山雄会 (カラオケ) はつらつB (体操)
17	土	桃山土曜会 ピアノコンチェルト	午後桃山会
19	月	コーラス教室 軽スポーツ教室 川柳教室 さくら (茶道) 墨友 (書道) 梅 (俳句) 桃山D (卓球) ハッピー (ダンス) ウッド (組み木)	桃山B (卓球) はつらつC (体操) 百描会 (美術)

### 郷土の遺産を訪ねよう

(句碑サークル はづき)

「一村一品」を合言葉に、四国にあっては馬路村の柚、上勝町の木の葉の採集、中山町の名産栗の増殖等、地域おこしにその土地特有の産物の振興に努力しております。

これは、食糧の自給自足や地産地消とひと味違った発想であるが、根は一つと考えられます。というのは、地域の見直しから全国発信のプロセスのなかで、足を地をつけた(工場誘致等と違った)意識改革が根っこにあるからでしょう。

この新居浜でも、平成十六年「構造改革特区」として、政府の認定をうけた「大島白いも」が地元大島の農家にNPO法人グッド・ウイルがタイアップし、植付け栽培収穫さらに加工販売に努力され、軌道にのっております。

ひるがえって、産業遺産にあっては、別子銅山や多喜浜塩田遺産の保存顕彰に行政と関係機関は、具体的な行動に移りました。また、視野をひろげれば、四国を網羅した八十八ヶ所世界遺産登録は、再び挑戦中であります。

このように、それぞれの領域で郷土の再発掘にむかって、国や各自自治体も真剣に取り組みつつあります。わが学園にあっては、郷土の歴史文化遺産の調査探訪に一人でも多くの方が参加され、「はづき」を継承していただきたいものです。

(金子 山内 鉄雄)

### 楽しい句会

(俳句サークル 梅)

阪上史琅先生の特選を戴かんと静かなそして熱い心を秘めて、集ってくる十余名の仲間達。楽しい朝のひとときです。

一人五句提出し選句が始まります。誰の句？どんな時に詠んだ？等想像しながら選句するのも、これ又楽しい作業です。優しい句、楽しい句、ちよっぴり人生の悲哀を感じる句、そして？？？の迷句等何でもあります。

披講が始まり作者が明らかになっていく過程も愉快です。先生による文句なしの特選には思わず拍手を送りたくなります。著にも棒にもかからない迷走句は、先生の厳しい批判に耐えながら、何故かみな的心を和やかで温かいものにし、徐々に笑いを誘い、ついには皆で爆笑するのです。

こんな楽しい句会を継続できるのは、ご立派な阪上先生、献身的にお世話下さる高橋代表、向上心に溢れる仲間たちのおかげです。月に一度ですが、こんな心安まる句会に参加できる幸せを心から喜び感謝しています。

俳句に興味のある方、ご一緒に勉強したり笑ったりしませんか。女性ならば、句会后、必ず連れ立って行くランチのおまけもついていきますよ。

(中萩 佐藤 寿見子)

日	曜	午前	午後
20	火	絵手紙教室 モーツアルト(ピアノ) 書硯(書道) 別子GG(ゴルフ)	シヨパン(ピアノ) ワルツ(ダンス) 桃山A(卓球) 書遊(書道) 絵手紙土筆ん坊
21	水	ブルースカイ(ハーモニカ) ソナタ(ピアノ) 書心(書道) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	陶芸教室 桃山B(卓球) シヨパン(ピアノ)
22	木	桃山D(卓球) 別子GG(ゴルフ) ウォーカーズ別子 歩こう会 はつらつA(体操)	ひろせ(コーラス) はつらつD(体操)
23	金	茶道教室 社交ダンス教室 桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ) やまびこ クッキングママ	桃山A(卓球) なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) はつらつB(体操)
26	月	コーラス教室 さくら(茶道) 書楽(書道) ねこやなぎ(川柳) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	桃山B(卓球) 亀池A(陶芸) はつらつC(体操) ウッド(組み木)
27	火	エリーゼ(ピアノ) みどり(茶道) 別子GG(ゴルフ)	ワルツ(ダンス) 桃山A(卓球)

遊び心で写真を撮る

(写真サークル サンシャイン)

安らぎを求め自分は何に生きがいを見出すか世間をみるにつけ迷います。熱意を持って好きなことを行動するしかない。その活力源に写真を撮ることを選んだ。遊び心で、ボケ防止と仲間と広く交われば孤独感も、なくなりませす。仕事は有限、遊び心は無限、その遊び心で得るものを探しています。

最近のデジタルカメラは、撮影機能も、高精度を搭載したものが使用され、画素数も多く精細なため撮影領域も広く、拡張性も確認できる機能を持っており楽しめます。カメラの取り扱いで、機能が多いこといろいろあるメニューを憶えるのが大変で撮影者のシャッターチャンス逃がす元になって悩みの種でもあります。

撮影を快適に楽しむには、ルールもパターンもなく、個々の感性と創造力で自由に撮り自由に変えていくところに撮影の本質があると思っております。

季節も変わり、吐く息も白く立ち、炬燵がだんらんの場となりますが、寒椿も咲き、月も白く照り、赤石山系の兜山も樹氷が着き雪を冠り、白が強調され、難しいという「白」に挑戦し思い出づくりを仲間と共に撮りたい。

(中裁 伊藤 勲)

ひとこと 助言

- 電話や郵便物などで、高額な現金を相手の預金口座に「振り込み」というものについては、言われるままに振り込んではいけません。
- ATMにおいて、携帯電話で操作を指示して現金を振り込ませる手口が増えています。被害を防ぐためにも、ATMでの携帯電話使用は自粛しましょう。
- 万一に備えて、被害額を少なくするために、ATMでの振込利用限度額を引き下げておくといでしょう。
- 被害を防ぐには、手口を知ることが一番です。平成20年10月は「振り込み詐欺対策強化月間」です。交番等の警察官、防犯ボランティア団体等が高齢者のお宅を訪ね、わかりやすく説明します。
- 振り込み詐欺の手口は、次々に新しくなっています。心配な時は、最寄りの警察署やお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。

振り込みではダメだよ



見守るくん

発行：(独)国民生活センター 企画・編集：(社)全国消費生活相談員協会 本文イラスト：よしたけたか 2008年10月8日

**見守り新鮮情報 第43号**

家族が窮地にあることを装って、あるいは「還付金を受け取れる」と偽って、言葉巧みにATMに誘導し高額な金額を振り込ませる「振り込み詐欺」(オレオレ詐欺、還付金等詐欺など)の被害が急増しています。特に高齢者が被害者の約8割を占めています。

**典型事例**  
突然の電話で、「医療費の特別控除の還付金を受け取れる」と誤解させ、被害者を銀行のATMに誘導し、被害者に指示して、その預金口座から約200万円を振り込ませた。

**振り込み詐欺にだまされない!!**

国民生活センター発行「見守り新鮮情報43号」より

31	30	29	28	日
土	金	木	水	曜
桃山土曜会 ピアノコンチェルト	桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ)	別子GG(ゴルフ) ハッピー(ダンス)	桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ)	午前
	午後桃山会	亀池B(陶芸)	ハーマニカ教室 桃山D(卓球) 亀池A(陶芸)	午後

今月のロビー展

(一月九日〜一月二十二日)

- 陶芸 (講座)
- 書道 (講座)
- 写真 (講座)
- きさらぎ (生花)

ご惠贈お礼

◎ ロビー生け花 (十二月度)  
鴻上 美智甫 様 (講師)



# 音楽好きの人生

(カラオケサークル 山雄会)

カラオケサークル山雄会の会員は五十名です。授業日は、月二回山本敏雄先生は心を込めて熱心に判りやすく、私達高齢者に相応した、指導をしてくださり、一回、二時間の、授業で一曲を習得しています。

月二回の自主練習日では、歌とハーモニカの練習をしています。年一回老人ホームへ慰問し、ハーモニカの演奏や昔なつかしい歌を唄い、最後は瀬戸の花嫁の曲でフラダンスも加わり、入所者の皆さんと一緒に盛り上がり楽しいひとときを過ごします。

最近テレビのテーマソングの曲を楽しく聞いています。

自身史をドラマ化し、作詩作曲し子や孫に唄い継いでもらえたらと願っています。  
(中萩 上西 修)



避難訓練の一場面

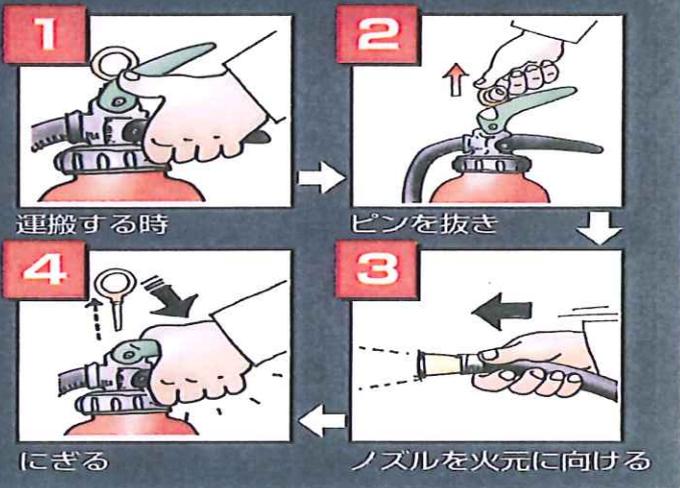
# 避難訓練

(事務室 高橋 和子)

昨年十一月十八日(火)に、活動中の三つのサークル(モーツァルト・書硯・ワルツ)の方々にご協力いただき、新居浜市南消防署の署員立会いの下『避難訓練』を行いました。皆様のおかげで、スムーズに進み、署員の方からお誉めの言葉を頂き、消火器の使い方などいざという時の心構えを教えていただきました。

中でも皆様にも心に止めていただきたい消火器の使用方法を掲載させていただきます。

慌てずに消火器を準備します



火元に向けて消火剤を放出します。火が消えたら、ガスの元栓を閉めます。

第二十六回子規顕彰全国短歌大会

縫い上げの折り目を去年より七センチ  
伸ばして孫のゆかた整う 鴻上 秋子

平成二十年度県民総合文化祭短歌大会  
第四十八回 四国歌人クラブ大会

とき 平成二十年十一月八日・九日  
ところ 愛媛県 県民文化会館

互選

知事賞  
花に屈み蟻にかがみてものを問うおさ  
なの声のほのぼのとして 鴻上 秋子

赤き糸緩びしときも連れ添いて今宵夫  
の古希を祝えり 石川伊津子

入賞  
山間の小さき村の弔ひに後期高齢者の  
人らの目立つ 鴨田 淑子

先月号(十二月)は当学園「短歌みら  
い」の入選歌だけを紹介しました。  
今回は他の学園生の入選歌を紹介します。

お詫びと訂正

一 先月(十二月)号の学園歌壇の作者  
名が間違っておりまして。お詫びし、  
左の通り訂正いたします。

バラ枝を伐ればカマキリ睨みおり鎌  
ふり上げて吾を威嚇す 石井 典一

二 先々月(十一月)号のお詫びと訂正  
の執筆者名が間違っておりまして。お  
詫びし、左の通り訂正いたします。

多喜浜 徳本 勝彦

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

牧草の大きなロールは広やかな北のな  
だりに点々と見ゆ 三並 桂子  
雲上の四国カルストの県境い伊予と土  
佐とをひとまたぎする 坂田 純子  
摺り足を「稚児の歩み」と己が言う卒  
寿の母の後を歩めり 加藤 千春  
事故ありし山に青年一人来て般若心経  
つぶやきて去る 瀬崎 貞三  
冬晴れの畑に行きつつ青鷺の沼より飛  
び立つ音におどろく 三好寿恵子

学園柳壇

川柳教室

元旦を笑顔で祝う夫婦酒 受川 良美  
無我夢中幸せ見つけ旅に出る 薦田 典子  
新年に願う思いは皆元気 佐伯千 栄美  
帰省した孫子と嬉し初詣で 田井 初子

サークル「ねこやなぎ」

張りこんで今年を賭けるお賽銭  
年金の悲鳴は知らぬお年玉  
幸せを運んでくれる福寿草  
生きがいが暗い世相を寄せつけぬ  
反芻をしたかと牛に見つめられ

講師 井原みつ子

学園俳壇

サークル「山茶花」

一筋の道の誉れや菊薫る 近藤 静  
防護ネットつきぬけ雑木の紅葉す 今井ヨリ子  
村芝居子役の流し目大拍手 鴻上 早苗

サークル「梅」

冬桜童女となりし母を抱く 高橋 妙子  
床の間に咲める布袋や初明かり 高橋 正明  
声高の初糶勢ふ顔と顔 中島 桂子

サークル「つつじ」

石蕨咲いて子の法要に僧招く 眞鍋 房子  
呑む友の欲しい今宵の魂祭 賀來志磨子  
口切りの抹茶が届き一喫す 浜田美智子

サークル「あすなろ」

海峽のレトロ展望冬銀河 眞田 孝夫  
母逝きて四十九日は秋の風 石川伊津子  
冬ざるる溶鉱炉の火の消えし島 青野 幸永

夕鴉やいつも簡潔農日誌  
萱の傷指で血止めの唾を塗る  
柚帰る塩鮭一本荷に加へ

講師 阪上 史琅